## 雲南夢ネットインターネット接続サービス

設定確認手順書 メール設定編

*Outlook2016* (*POPS*)

雲南市。飯南町事務組合

(1) 「ファイル」タブをクリックします。



(2) 『アカウント情報』画面が表示されます。

「アカウント設定」から[プロファイルの管理]をクリックします。



(3) 「メール設定」画面が表示されます。

[電子メールアカウント]をクリックします。

電子メール	- アカウント	
	電子メール アカウントとディレクトリを設定します。	電子メール アカウント(E)
7-9 77.	イル 電子メール メッセージとドキュメントを保存するために使用す るファイルの設定を変更します。	データ ファイル(F)
	。 電子メール アカウントとデータファイルの複数のプロファイルを 設定します。通常は、1 つのプロファイルだけが必要です。	プロファイルの表示(S)
		閉じる(C)

(4) 「アカウント設定」画面が表示されます。

設定を確認するアカウントを選択し、[変更]をクリックします。

電子メール アカウント アカウントを追加または削除できます。	。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。	
ル データファイル RSS フィード :	SharePoint リスト・インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳	
臺新規(N) 🛠 修復(R) 🚰 🛙	変更(A) 🕲 脱定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 🛎	
名前	種類	
xxxx@xxxx.jp	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)	
択したアカウントでは、新しいメッセージを フォルダーの変更(F) xxxxx@xxxxx	i次の場所に配信します: c.jp¥受信トレイ	

(5) 以下を参照して設定を確認し、[詳細設定]をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	X000X	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	xxxx@xxxx.jp	
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	POP3	「「「な」をおいたしたのでわたいというたち自動がいーニットナイ
受信メール サーバー(I): 送信メール サーバー (SMTP)(O):	xxxx.jp	○ [(スペ] をクリックした5アカウント設定を目動がにナスト9 る (S)
	xxxx.jp	新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報		●新しい Outlook データファイル(W)
アカウント名(U):	XXXXX	○ 既存の Outlook データ ファイル(X)
パスワード(P):	*******	参照(S)
	フードを保存する(R)	
□ メール サーバーがセキュリティで保	護されたパスワード認証 (SPA) に対	Intel
」 メールサーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェックポックスを	護されたパスワード認証 (SPA) に対	

名前	お客様のお名前(任意設定)
電子メールアドレス	登録通知に記載の「メールアドレス」
アカウントの種類	「POP3」を選択
受信メールサーバー	〔木次局〕bs.kkm.ne.jp
	〔大東局〕 mail.yoitoko.jp
	〔掛合局〕ml-i.i-yume.ne.jp
	〔飯南局〕pop3.iinan-net.jp
送信メールサーバー	〔木次局〕bs.kkm.ne.jp
	〔大東局〕 mail.yoitoko.jp
	〔掛合局〕ml-i.i-yume.ne.jp
	〔飯南局〕 smtp.iinan-net.jp
アカウント名	登録通知に記載の「メールアカウント」
パスワード	登録通知に記載の「メールパスワード」
パスワードを保存する	チェックを入れる

(6) 「インターネット電子メール設定」画面が表示されます。

「送信サーバー」タブを選択し、下記の表を参照にして、各項目を設定します。

9 インターネット電子メー)	ル設定 2000年1月1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1
全般 送信サーバー	詳細設定
☑送信サーバー (SMT	P) は認証が必要(0)
● 受信メール サー/	バーと同じ設定を使用する(U)
〇次のアカウントと	(スワードでログオンする(L)
アカウント名(N)	
ノポスワード(P):	
	L
7+19740	保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(O)
○メールを送信する	前に受信メール サーバーにログオンする(I)

送信サーバー(SMTP)は認証が必要	チェックを入れる
受信メールサーバーと同じ設定を使用する	オンにする

(7) 「詳細設定」タブをクリックし、下記の表を参照にして、各項目を設定します。 [OK]をクリックしてプロパティ画面を閉じます。

インターネット電子メール設定	$\times$
全般 送信サーバー 詳細設定	
サーバーのポート番号	-
受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)	
✓ このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)	
送信サーバー (SMTP)(O): 587	
使用する暗号化接続の種類(C): TLS ~	
サーバーのタイムアウト(T)	-
短い - 長い 1分	
	-
✓ サーバーにメッセージのコピーを置く(L)	
○ リーバーがら前端をする(パ) (ユー 」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
OK キャンセル	

受信サーバー (POP3)	「995」に変更
このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要	チェックを入れる
送信サーバー(SMTP)	「587」に変更
使用する暗号化接続の種類	「TLS」または「STARTTLS」を選択
サーバーにメッセージのコピーを置く	必要に応じてチェックを入れる

(8) 「アカウントの追加」画面にて[次へ]をクリックします。

ーザー情報		アカウント設定のテスト	
5前(Y):	XXXX	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認	ますることをお勧め
ii子メール アドレス(E):	xxxx@xxxx.jp	します。	
ーバー情報		アカウント設定のテスト(T)	
アカウントの種類(A): 受信メール サーバー(I):	POP3		
	xxxx.jp	<ul> <li>[次へ]をクリックしたらアカウント設定を目動的に (S)</li> </ul>	テストする
5億メール サーバー (SMTP)(O):	xxxx.jp	新しいメッセーラの配信先:	
ール サーバーへのログオン情報		④新しい Outlook データファイル(W)	
カウント名(U):	XXXX	○ 既存の Outlook データ ファイル(X)	
(スワード(P):	*******		参照(S)
	ワードを保存する(R)		
コメール サーバーがヤキュリティで保	罐されたパスワード認証 (SPA) に対応し		
ている場合には、チェックポックスを	オンにしてください(Q)		

(9) テストアカウント設定画面が表示され、テストメールが送信されます。

テストが完了したら、[閉じる]をクリックします。

べてのテストが完了しました。 [閉じる] をクリックして続	行してください。	中止(S)
		閉じる(C)
75 IJ-		
97.0	状況	
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン 完了		
✔ テスト電子メール メッセーンの送信	元]	

(10)「すべて完了しました」画面が表示されます。

[完了]ボタンをクリックします。

アカウントの追加	×
すべて完了しました	
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。	
	別のアカウントの追加(A)
	< 戻る(B) <b>完了</b>

(11)「アカウント設定」画面に戻ります。

[閉じる]ボタンをクリックします。

》アカウント設定	
電子メール アカウント アカウントを追加または削除できます。また、ア	カウントを選択してその設定を変更できます。
メール データファイル RSS フィード ShareP	roint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳
🧐 新規(N) 😵 修復(R) 🚰 変更(A)	🕲 説定に設定(D) 🗙 削除(M) 🔹 🗸
名前	種類
🔮 xxxx@xxxx.jp	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)
選択したアカウントでは、新しいメッセージを次の場け フォルダーの変更(F) xxxx@xxxx.jp¥受 データ ファイル・	所に配信します: MEトレイ
5-5-5-500	

(12)「メール設定」画面に戻ります。

[閉じる]ボタンをクリックして設定は完了です。

ジール設定 - Outlook	×
電子メール アカウントとディレクトリを設定します。	電子メール アカウント(E)
データファイル 電子メールメッセージとドキュメントを保存するために使用す るファイルの設定を変更します。	データ ファイル(F)
プロファイル 電子メール アカウントとデータ ファイルの複数のプロファイルを 設定します。通常は、1 つのプロファイルだけが必要です。	プロファイルの表示(S)
	閉じる(C)